

1 研究主題

「探究的な活動に向かえるような魅力的な学習課題とふり返し活動の工夫」

2 はじめに

本研究会では、令和5年度までは、「社会の形成者としての自覚をもつことのできる児童生徒の育成」という研究主題を設け、愛日地区の発表を行った。今年度からは、令和8年度の研究発表を見据え、「探究的な活動に向かえるような魅力的な学習課題とふり返し活動の工夫」という研究主題を設定し、研究を重ねた。今年度は、研究主題を大きく広げ、次年度以降の研究方針の精査につなげるために、4つの柱を設定した。

3 研究経過

(1) 研究の柱

柱① 探究的な活動に向かえるような魅力的な学習課題

柱② 主権者意識をもって取り組めるような授業

柱③ 主体的で対話的な深い学び

柱④ 考えの変容がわかるようなふり返し

(2) 各校の研究主題を踏まえた実践報告

研究主題に沿って、各校の現状を踏まえた実践報告を行った。

第1回 令和6年4月23日 研究主任・副主任選出、アンケート調査

第2回 令和6年5月14日 研究主題発表、授業実践報告例の提案、小委員選出、授業実践役割分担の提示

第3回 令和6年6月11日 授業実践報告①

第4回 令和6年7月9日 研究方針の検討

第5回 令和6年9月10日 授業実践報告②

第6回 令和6年10月8日 授業実践報告③

第7回 令和6年11月12日 授業実践報告④

第8回 令和6年12月10日 研究方針の検討

第9回 令和7年1月14日 村中小 樋口教諭の研究授業と授業検討

第 10 回 令和 7 年 2 月 4 日 授業実践報告⑤、今年度の研究の反省と来年度の研究方針の検討

4 研究の概要

(1) 情報交換と授業実践報告

各回の授業実践報告は、9月までは小中で分科会を分け、授業実践報告を行い、グループ協議を重ねた。また、10月の中間報告以降は、小中合同でグループ協議をし、力点をまとめた授業実践報告書を持ち寄って研究を進めた。

(2) 研究授業の実施

1月14日 研究授業（村中小学校5年生 樋口教諭）

【情報産業とわたしたちの暮らし】～情報社会の中で君たちはどう生きるか？～

参加者：社会科教育研究会の小学校会員と小委員

研究協議を通して研究授業の分析をし、これまでの研究の成果と課題の共有をした。

5 今後の課題

今年度から、社会科教育研究会は年度当初にアンケート調査を行い、小中学校の会員の困っていることや知りたいことを共有した。そして、小中連携の視点を本研究会に取り入れ、各校種間で困り感を共有し、教員の資質向上につながったと考える。

また、来年度から始まる、こまき「夢☆チャレンジ」科にも謳われている「探究的な活動」への向かい方については疑問が残る1年であった。柱①にもある社会科として、探求的な活動に向かえるような魅力的な学習課題については各校が実践報告を行ったが、どのようにしたら探究的な活動につながるのかという大きい課題に向けてまだまだ教員間で理解が不十分であった。来年度以降も研究を重ね、探究的な活動を進めていきたい。

最後に、来年度以降は、今年度から始まった小中連携の取り組みをさらに強め、4つの柱について再検討し、探究的な活動に向かえるような魅力的な学習課題とふり返り活動の工夫を行っていきたい。